

| | | | |
|--------|----------------------------------|------|---|
| プログラム名 | 「おこづかい」から始める金融教育 | | |
| 団体名 | 一般社団法人ファミリード | 区分 | 講 義 |
| 対象者 | 他 小学校又は中学校のPTA関係者など保護者を対象とする。 | 対象分野 | 研修 保護者が学び、親子がともに自分で選択・決断・実践していくことを目的とする。 |

プログラムのねらい

おこづかいを通して、金銭感覚を養うだけでなく、子供が自分について知る（自分の好きなことや興味のあることを見つける）きっかけとし、自分に必要なものは何か、優先順位を考える習慣をつけられるよう、保護者がどのように子供と関わっていくのかについて知る。
さらに、親子のコミュニケーションを通して、子供の年齢や興味関心に応じて社会や世界とつながっていることを実感・体験し、自然に社会の問題にも目を向けるようになり、自分で考えて行動できる「生きる力」の土台を養う。

プログラムの内容

必要コマ数 1（相談可）コマ

家族の夢をかなえよう！「おこづかいから始めるチーム戦略」

- 1 自己紹介（2分）
 - 2 おこづかいをはじめるとどうなる？（5分）
 - 3 見守ることからみえてくるもの（5分）
— 子供のおこづかいの使い方をどう見守ることの大切さを考える
 - 4 おこづかい、どうはじめる？どう続ける？（5分）
 - 5 ディスカッション①（5分）
— おこづかいを取り入れているご家庭の悩みなどを共有
 - 6 おこづかい、その先に育まれる力（10分）
 - 7 ディスカッション②（5分）
— 金融教育の広がりについて共有
 - 8 質疑応答（3分）
- ※授業時間やご希望により、内容をアレンジすることが可能です。



2019年7月 埼玉県浦和の小学校の家庭教育講座の様子

おこづかいをはじめると子供たちはどう成長していくのか、そしてご家庭での始め方、続け方のコツをお話します。「おこづかい」をきっかけに、子供だけでなく、保護者にも大きな変化が訪れます。親子のコミュニケーションが増え、幅が広がり、家族のチーム力も向上させてくれます。「おこづかい」からはじめる金銭教育を家庭に取り入れることで、保護者も、子供と一緒に楽しみながら学ぶ土台を作ることができ、お互いの成長が期待できます。
小学校高学年、中学生になると、友人との関わりの中でお金が関わるトラブルも増加する傾向にあります。子供とどう向き合っていくのか、子供にどう伝えるのがいいのか、社会とどう関わっていくのかについても話します。また、経済を理解することは消費者教育・投資教育にもなり、自分軸の確立、社会貢献につながっていきます。



他にも親子でのコミュニケーション、家事、性教育、SDGsなど多くの保護者向け講座があります。詳しくはファミリードのHPをご覧ください。

| | |
|-----------|---|
| 令和2・3年度実績 | <input checked="" type="checkbox"/> 小学校 <input checked="" type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 高校 <input type="checkbox"/> 特別支援学校 <input type="checkbox"/> その他（ ） |
| | 令和2年度実績（都内） 校（回） 令和3年度実績（都内） 3校（回） |
| | <input type="checkbox"/> 教科（ ） <input type="checkbox"/> 道徳 <input type="checkbox"/> 総合的な学習の時間 <input type="checkbox"/> 特別活動（クラブ活動、生徒会活動等） <input type="checkbox"/> 教育課程外（放課後子供教室、夏休み等の長期休業期間等） <input type="checkbox"/> 教員対象研修 <input checked="" type="checkbox"/> PTA等保護者対象研修 <input type="checkbox"/> 学童クラブ・児童館等のイベント <input type="checkbox"/> その他（ ） |

支援活動の概要紹介

「教育の基本は家庭」という私たちの考えから、「保護者が学びをリードする、そして親子が楽しみながら学べる環境作りをお手伝いしたい」という想いから、保護者向けの講座開催の手伝いをしています。上記の金融教育だけでなく、未来の世界を担う子どもたちの生きる力を養うための栄養学・消費者教育・SDGs・キャリア・コミュニケーション等さまざまな分野の講座開催をすることで、保護者が家庭教育で活用のヒントを得られるような講座の開催をしています。

| | | | |
|-----------------------------|--|---|----|
| 対応可能な時期 | 日程が合えば随時可能 | 必要経費 | 有料 |
| その他 会場・定員・必要備品 などについて | 効果的な授業とするため、スクリーン・プロジェクターの用意をお願いすることがあります。 | | |
| 連絡先 | 部署名・担当者 | 代表 星谷 みよ子・副代表 亀谷 さおり | |
| | プログラム紹介 WEB | https://familead-edu.org/ | |
| | 電話 | 03-5313-8182・090-9027-5174 | |
| | e-mail | info@familead-edu.org | |